

初夏どりブロッコリー新品種および新トンネル被覆資材の検討

野口 貴・沼尻勝人<sup>a</sup>・荒木俊光・海保富士男

(商品開発科) <sup>a</sup>現島しょ農林水産総合センター三宅事業所

-----  
【要 約】初夏どり品種では、乱形や空洞の少ない「ピクセル」が優れ、「フォレスト」やボリューム感のある「TRI-6019」(発売予告品種)も有望である。トンネル被覆では、スーパーベルネットVA3800をPVAコーティングした資材で実用性がある。  
-----

【目 的】

ブロッコリーの初夏どり用新品種の特性を調査する。あわせて、本作型で不可欠な被覆資材については、新たな資材について効果を検討する。

【方 法】

「グランドーム」以下6品種を供試し、2007年2月19日に128穴セルトレイに播種した。加温育苗後、3月29日に定植した。栽植は慣行に従い、施肥量は窒素成分量で10aあたり基肥10kg、追肥5kgとした。定植後から4月27日までタフベル(4000N)により被覆を行った。資材では、寒冷紗、サンサンネットソフライト(SL3200)、スーパーベルネット(VA3800)、ファインベルネット(VA8030)、ベルネット(VA3600)を用い、後者3資材についてはポリビニルアルコール(PVA)コーティングしたもの(資材番号にPの文字を付加)も加え、「ピクセル、すばる」に対する被覆効果を調べた。

【成果の概要】

- 1) 収穫期は「ピクセル」が5月20日で最も早く、次いで「すばる」、さらに「TRI-6019、フォレスト、陽麟」となり、「グランドーム」は6月4日前後で最も遅かった(図1)。
- 2) 草勢は「ピクセル、すばる」で小さく、「グランドーム」で大きかった(表1)。
- 3) 各品種ともバトニングは発生しなかったが、不整形花蕾が「グランドーム、すばる」で見られ、花茎の空洞が「陽麟、グランドーム」で多発した(表1)。リーフィーは「すばる」に多く、「フォレスト」には発生しなかった。
- 4) 花蕾重は「グランドーム、TRI-6019」で大きく、「ピクセル」で小さかった(図2)。花蕾径に対する花蕾高の比率は「陽麟」で最も大きく、花蕾の盛り上がりが優れた。
- 5) 「ピクセル」に対する被覆では、タフベルとその他の資材とで収穫期に大差はなく、「すばる」ではVA3600P以外の資材で収穫期がタフベルよりも遅くなった(図3、4)。
- 6) 「ピクセル」では、SL3200、VA3800、VA8030、VA8030Pにおいて、バトニング、不整形花蕾または蕾の褐変などの障害が発生した(表2)。一方、「すばる」では、寒冷紗、SL3200、VA3800、VA8030、VA8030P、VA3600で障害が発生した。
- 7) 各被覆の中で、花蕾重がタフベルの場合よりも小さくなったものはVA3600P(「すばる」)のみで、その他の資材ではタフベルと同等以上になった(図5、6)。
- 8) 以上の結果から、品種では障害の少ない「ピクセル」が優れ、「フォレスト」も有望である。また、「TRI-6019」はボリュームがあり、品質も比較的が良い。被覆資材では、タフベルと同等以上の花蕾が得られるVA3800Pで実用性が認められる。

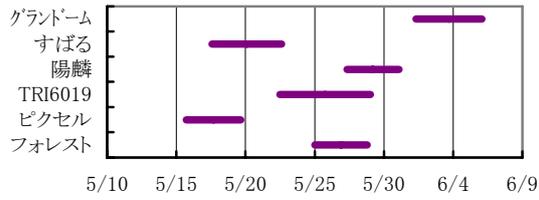


図1 各品種の収穫期(68%が該当する範囲, n=20)

表1 各品種の生育と花雷品質

品種	全重 (g)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	側枝 重 (g)	花雷品質			
					パトニ ング (%)	不整 形花 蕾(%)	空洞 程度 (0~ 100)	リー フィー (枚)
グラントーム	2191	78	22	217	0	20	35	0.5
すばる	1322	61	19	226	0	10	0	3.2
陽麟	1721	75	20	189	0	0	53	0.4
TRI6019	1529	63	19	51	0	0	15	0.1
ピクセル	1235	66	17	90	0	0	0	1.5
フォレスト	1661	68	18	238	0	0	8	0.0

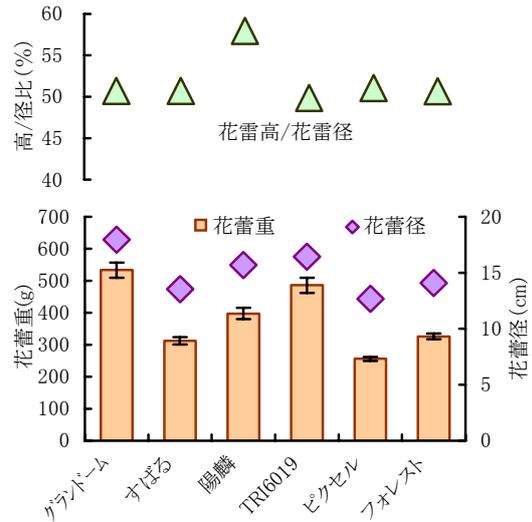


図2 各品種の花雷重, 花雷径および花雷高/花雷径比 (花雷重はM±SE)

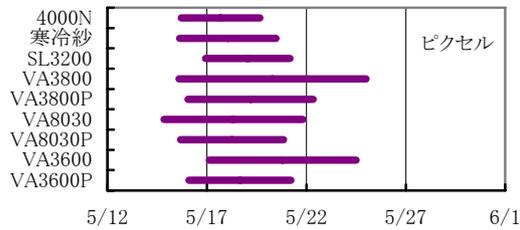


図3 「ピクセル」における被覆資材の種類と収穫期 (68%が該当する範囲, n=20)

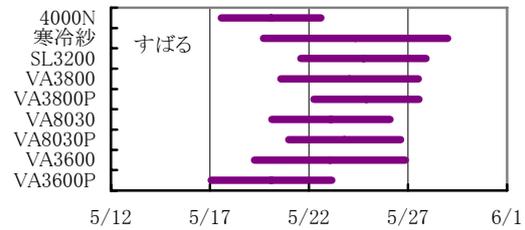


図4 「すばる」における被覆資材の種類と収穫期 (68%が該当する範囲, n=20)

表2 被覆資材の種類とブロッコリーの生育・花雷品質

被覆資材	ピクセル									すばる								
	全重 (g)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	側枝 重 (g)	パトニ ング (%)	不整 形花 蕾(%)	蕾褐 変(%)	空洞 程度 (0~ 100)	リー フィー (枚)	全重 (g)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	側枝 重 (g)	パトニ ング (%)	不整 形花 蕾(%)	蕾褐 変(%)	空洞 程度 (0~ 100)	リー フィー (枚)
4000N	1235	66	17	90	0	0	0	0	1.5	1322	61	19	226	0	10	0	0	3.2
寒冷紗	1132	63	17	124	0	0	0	0	1.5	1407	61	19	264	0	10	35	0	2.6
SL3200	1244	64	17	119	10	0	0	0	1.4	1600	62	20	279	0	0	20	0	1.5
VA3800	1334	63	18	152	0	5	5	0	2.3	1492	62	19	238	0	0	15	0	2.9
VA3800P	1270	66	18	90	0	0	0	0	2.1	1615	65	20	261	0	10	0	0	2.6
VA8030	1362	61	18	142	20	6	0	0	1.9	1587	65	20	262	5	16	5	1	4.2
VA8030P	1304	65	17	140	0	5	0	0	0.8	1598	68	19	299	0	15	10	0	2.9
VA3600	1417	68	19	105	0	0	0	0	2.0	1389	62	20	224	0	10	15	1	4.2
VA3600P	1186	64	18	88	0	0	0	0	2.0	1233	62	19	204	0	0	0	0	3.7

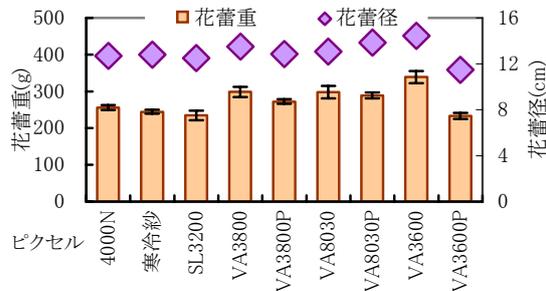


図5 「ピクセル」における被覆資材の種類と花雷重 (花雷重はM±SE, n=20)

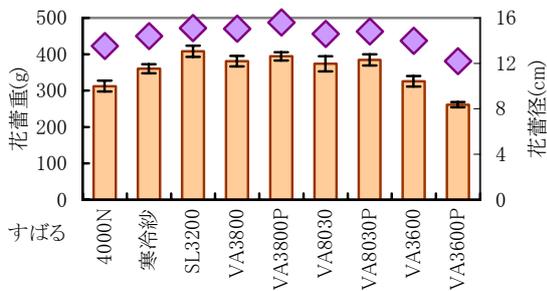


図6 「すばる」における被覆資材の種類と花雷重 (花雷重はM±SE, n=20)